



### 今月の特集

## リリック「響き」シリーズ

### 三善晃プロデュース 第7回 響き合うピアノ 中澤桂プロデュース 第4回 響き合う歌声

当財団では、若手音楽家の育成をめざし、毎年「リリック 響き シリーズ」を開催しています。「響き合うピアノ」は三善晃先生、「響き合う歌声」は中澤桂先生と日本を代表する音楽家が総合プロデュースを担当しており、両事業とも、全国公募でオーディションを行い、合格者は公開レッスンを経て演奏会に臨みます。

昨年、10月23日(土)、「響き合う歌声」の演奏会でした。7名の出演者による、素晴らしい歌声がリリック・コンサートホールに響いたその数時間後、新潟県中

越大地震が起こりました。収まることのない余震の中、非日常の日々が続く、震災の翌週に予定していた「響き合うピアノ」の演奏会を延期しました。

あれから、3ヶ月が過ぎ、一時の動揺も収まりを見せつつあり、待ち望んでいた「響き合うピアノ」演奏会を2月27日(日)に開催します。

今月は、「響き合うピアノ」の出演者、栄長敬子さんと宮崎貴子さんから演奏会への意気込みのコメントを、「響き合う歌声」の出演者の高橋宣明さんと中村麻衣さんから演奏会を終えた感想をいただきましたのでご紹介します。

### 三善晃プロデュース 第7回 響き合うピアノ

～ 演奏会に向けて ～

#### 【栄長敬子】

私はこの三善晃プロデュース「響き合うピアノ」への参加が今回で二回目になります。この企画ではオーディションでも比較的長い時間聴いて頂ける上に、公開レッスンも含めて、響きのよいホールで何度も弾事ができるので、嬉しい貴重な機会です。今回は、夢沼恵美子先生によるレッスンで、演奏者として、人に伝える上で必要な色々な観点からの具体的なご指



栄長敬子さんの公開レッスン風景

摘(音そのものからハーモニーのバランス、曲全体の構成に至るまで)を頂き、ミクロからマクロの幅広い視点で作品を捉える方法とその目指す先を学ぶ事ができました。演奏会本番のホールでレッスンを受け、響きを学ぶ事ができるのは、演奏者としてとても興味深いことです。

先の大地震から約3ヶ月、困難な状況が今なお続中、公演を再企画して下さいました長岡の皆様、感謝の気持ちでいっぱいです。多くの方々のエネルギーの集結によって実現した貴重な機会を大切に、公演ではあたたかい時間となるよう私達演奏者が全力を出し尽くしたいと思います。



宮崎貴子さんの公開レッスン風景

#### 【宮崎貴子】

今回「響き合うピアノ」に出演させて頂けることを、大変嬉しく思います。9月の公開レッスンではとても温かく指導頂き、ピアノを響かせること、人に伝えることの難しさを改めて痛感しました。オーディションでも公開レッスンでも、このような立派なホールで弾かせて頂くと、普段は気付かないような反省すべきところがたくさん見つかります。曲は違いますが、レッスン

でのご指導頂いたこと、感じたこと、今一度反すうし、少しでも成長できていければ...と思います。突然の災害と最近の豪雪により、長岡市をはじめ新潟の方々はまだ大変な毎日を送っておられるであろう時に、このようなコンサートを開いて頂けることに深く感謝し、未熟者ながらも音楽に向き合っていきたいと思います。

日時：2/27(日) 13:30開演  
会場：リリック・コンサートホール  
入場無料：要整理券

当初予定日(平成16年10月31日)の整理券もご使用できます。  
出演者：(独奏)栄長敬子、岡崎一砂、佐渡山セイ子、深見まどか、宮崎貴子、栗山絵里子

(連弾)秋本久美・秋本八重 五十音順  
その他：平成16年7月18日にオーディション、9月19日に合格者公開レッスンを開催しました。また、公開レッスンの指導は、オーディション審査員の夢沼恵美子先生が行ないました。

### 中澤桂プロデュース 第4回 響き合う歌声

～ 演奏会を終えて ～

オーディション：H16/10/2(土) 公開レッスン：H16/10/9(土)

演奏会：H16/10/23(土)

出演者：池田千穂、岡崎映子、高橋宣明、塚原はる美、  
中村麻衣、山田美穂、吉野裕子 五十音順

#### 【高橋宣明】

家の小庭には花を作り、外には戦乱のない世を眺めたい。」(吉川英治著「私本太平記」より) 楠木正成が足利尊氏に敗れんとする間際の台詞である。正成が弟に、「もう一度生まれ変わったら何にならうか。」と問いかけ、弟は、「何回生まれ変わっても人間に生まれ変わり、逆賊(尊氏)を討ちたい。」と応える。だが、正成は、「自分も人間に生まれ変わりたいが、庭に花を作るようなささやかな平和を楽しみたい。」と考えている。戦乱の世の中にあっても日本人は自然を感じ、自然と共にある生活に憧れていた。



高橋宣明さんの演奏会風景

「響き合う歌声」プロデュースの中澤桂先生もまさに、そのようなことをおっしゃっておられた。そして、日本語の美しい詩を感じ取り、それを基本に音楽を創り上げていくことの大切さを教えてくださった。先生方や、素晴らしい会を企画してくれたスタッフ一同に感謝すると共に、直後に起きた大地震からの一日も早い復興を願ってやまない。

#### 【中村麻衣】

今まで日本歌曲を歌ったのは数える程しかありませんでした。レッスンでは自分の勉強不足さを痛感しました。日本の歌はまず詩を読む事、そして自分なりに詩の解釈をすること。日本歌曲は難しいと思っていましたが、改めて難しさを感じました。自分なりに解釈をしてそれが聞いている人に伝えることができたなら、素晴らしい事だと思いました。難しいからこそやりがいのあるものでもあり、公開レッスンにより本当に勉強になりました。これからの課題が沢山できました。



中村麻衣さんの演奏会風景



中村麻衣さんの公開レッスン風景

その2週間後、ホールで演奏会をさせて頂きました。公開レッスンで教わったことを少しでも出来るように心がけ、リハーサルの時には塚原先生にもアドバイスを頂き、自分なりに満足できる演奏が出来たことを嬉しく思います。まだまだ勉強することは限りませんが、こういった機会に挑戦してゆき、舞台をもっと楽しみたいと思います。演奏会終了の数時間後に中越地震が起こりましたが、辛い時にも心を癒せるような音楽を創っていけるようこれからも励みたいと思います。

チケット発売中！！

# 野村万作狂言会

2004年に芸歴70周年を迎えた野村万作とその一門でおおくりします。初めてご覧いただく方にもわかりやすい解説と2つの演目を通じて、狂言の和楽の世界をお楽しみください。

## プロフィール

1931年生。故6世野村万蔵の次男。祖父故初世野村萬斎及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。万作の会」主宰。狂言の最高秘曲である「釣狐」の演技で芸術祭大賞を受賞した他、紀伊国屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞など多くの受賞歴を持つ狂言界の至宝。国の内外で狂言普及に貢献。古典はもとより新しい試みにもしばしば取り組む。また、後進の指導にも定評がある。2004年は舞台生活70周年にあたり、秋には記念公演が開催された。著書に「太郎冠者を生きる」(白水社eブックス)、「狂言三人三様・野村万作の巻」(岩波書店)がある。



野村万作

## 【狂言とは…】

狂言の歴史をたどると、奈良時代に中国から伝わった民間芸能「散楽」(さんかく)に遡ります。

その「散楽」が平安時代に「猿楽」(さるかく)となり、鎌倉時代を通して「能」と「狂言」が生まれました。「能」は歌舞劇であるのに対して、「狂言」は「猿楽」本来の笑いの要素がせりふ劇となって生まれました。そして、「狂言」は「能」との組み合わせによって発展し、能の幽玄の世界から狂言の笑いの世界へと、観る人の心をなごませながら、長い歴史の中で洗練された芸能になりました。登場人物は、太郎冠者(たろうかじゃ：一番偉い使用人)を主とした親しみやすい性格で、どこか憎めない愛すべき人たちです。また、当時の日常的な話し言葉を使っているので、内容もわかりやすく、ほのぼのとした共感を覚えます。

## 【今回の演目の見どころは…】

【仏師 (ぶっし)】  
中世のたくましい人間の姿が描かれた楽しい演目です。田舎者にいゝらど注文を出されるうちに、慌てて取り乱すすっぱ(いたずら者)の姿にご注目ください。

【二人袴 (ふたりばかま)】  
聾(むこ)の姿が初々しい演目です。聾の天真爛漫な態度に慌てる父親。舞台上から漂う何ともほのぼのとした雰囲気をお楽しみください。

チケット発売中！！

＜市民企画公募型事業＞  
ミュージカルを体験しよう！ 親と子どものミュージカル

# ルドルフとイッパイアッテナ

NHK教育テレビの「テレビ絵本」でも取り上げられた、子どもたちに大人気の楽しくて、おもしろくて、ちょっと立けるネコの友情物語です。今回、この公演を企画提案した、実行委員の大黒幸恵さんにコメントをいただきました。



ミュージカルにはココロとカラダを揺さぶる力が備わっています。2003年「リリックあそびの国」において、長岡で初めて、親子で楽しめる本物のミュージカル「ミスター・ズー」(イツフォーリーズ)が上演されました。

その時、私の子供はもちろん、私自身も、本物の舞台、つまり、音楽、芝居、ダンスが一体となって作り出されるミュージカルに引きこまれ、場内が一体になっていく生の舞台の空気に圧倒されました。この感動を少しでも多くの子供たちに体感してもらいたくて、この企画をしました。

今回の「ルドルフとイッパイアッテナ」は子猫のルドルフとその仲間たちの知恵と勇気と友情を描いたミュージカルで、原作はNHK教育テレビで取り上げられた子供たちに大人気の商品です。「ミスター・ズー」と同様に、ミュージカルカンパニー「イツフォーリーズ」の公演です。ミュージカルワークショップは全3回で、歌もダンスもお芝居も体験できます。子供たちの意見や、発想を大切にしながら、「やりたい！」という意志を引き出す形で進行していきます。最後には、参加者だけの発表会も開きます。もちろん、内容については、イツフォーリーズと何度も相談を重ねましたし、講師には、「ルドルフとイッパイアッテナ」の出演者を迎えます。

ぜひ、ミュージカルを体験してください。そして、心の中から元気になりましょう！

【大黒幸恵】

日時：3/5(土) 14:00開演

会場：リリック・シアター

全席自由：大人2,500円、高校生以下1,500円  
(当日各500円増) 4歳から入場可能

主催：(財)長岡市芸術文化振興財団

企画提案：ミュージカルを体験しよう！実行委員会

後援：長岡市教育委員会、長岡市小中学校PTA連絡協議会、長岡市私立幼稚園協会

チケット発売中！！

# 澤クワルテット & 小山裕幾コンサート

国内トップレベルの弦楽四重奏団SAWA QUARTETと長岡市在住の新進フルーティス小山裕幾の共演をお楽しみください。



小山裕幾

日時：3/20(日) 14:00開演

会場：リリック・コンサートホール

全席自由 一般3,000円、  
学生1,000円 (当日各500円増)

出演：SAWA QUARTET/  
澤和樹 (第1ヴァイオリン)  
大関博明 (第2ヴァイオリン)  
市坪俊彦 (ヴィオラ)  
林俊昭 (チェロ)  
小山裕幾 (フルート)

助成：日本芸術文化振興会  
青少年招待：20人

(お申込は2/20(日)必着 申込多数の場合は抽選)  
申込対象者及び申込方法については、お問い合わせください。

2月下旬発売

# 平成16年度リリック演劇スクール リリック俳優養成ワークショップ発表公演



昨年の公演風景

今、最も演出依頼の多い西川信廣(演出家・劇団文学座演出部所属)を講師に招いたワークショップの発表公演です。全10回の本格的な指導を受けた受講生の演技をご堪能下さい！！

日時：3/21(月・祝) 14:00開演

会場：リリック・第1スタジオ

全席自由 500円

演目：『薔薇』森本薫 作(予定)

主催 (財)長岡市芸術文化振興財団、文化庁  
助成 (財)地域創造

3月5日(土)発売

# 綾戸智絵コンサート



日時：4/2(土) 17:30開演

会場：長岡市立劇場

全席指定：7,000円 未就学児入場不可

主催 (財)長岡市芸術文化振興財団、サンライズ北陸

チケット一般発売日：3/5(土) 9:00開始

発売方法：市立劇場とリリックホールで窓口販売のみ。

電話予約は行いません。

プレイガイドでは取り扱いません。

枚数制限：1人2枚まで 規定枚数に達し次第締め切ります。

リリック友の会優先予約

発売期間：2/23(水) 10:00~ 2/25(金) 17:00

規定枚数に達し次第締め切ります。

申し込み先：市立劇場とリリックホールで電話予約のみ。

## 『中越・夢百俵～復興への足音が響き始める～』レポート

中越地震発生から2ヶ月目の12月23日午後2時から、長岡市厚生会館前広場で、復興イベント「中越・夢百俵」(主催:「中越・夢百俵」実行委員会)が開かれました。

地震発生時刻の午後5時56分、黙祷で亡くなられた方の冥福を祈り、イルミネーション点灯の後、フィナーレとして、市民及び周辺地域の合唱団有志200人が、復興への願いを込めて歌声を響かせました。指揮者の船橋洋介さんと演奏の東京音楽大学学生有志によるオーケストラ40人は、この日のために、東京から駆けつけてくださいました。船橋さんの力強い指揮が、降りしきる雪とあられの中で、会場に集まったみんなの心を一つにして、復興への足音が確実に聞こえてきた30分間でした。

200人の合唱参加者は、長岡市、見附市、栃尾市、越路町など、周辺地域から集まり、わずか2日間のリリックホールでの合同練習を経て、本番に臨みました。

当日、長岡市民合唱団団長の長尾弘さんの呼びかけで、厚生会館控室に募金箱を設置したところ、合唱参加者の皆さんからあたたかい義援金が寄せられました。被災した参加者や小中学生、東京音楽大学の学生も、心を込めて募金箱に手を差し伸べました。寄せられた総額は107,236円にもなり、参加者から一斉に拍手が起こりました。集まったお金は、12月27日(月)に長岡市長へ届けられ、(財)長岡市米百俵財団の「被災青少年育英基金」へ「復興セレモニー合唱団有志一同」の名前で、寄附されました。

### 合唱参加者からのコメント

中越・夢百俵」のコンサートは、私にとってとても良い体験でした。船橋先生と合唱団、オーケストラの皆さんへ感謝と尊敬で一杯です！(旭岡中3年 澁谷文野さん)



12月22日～リリック第1スタジオでの熱気溢れる合同練習～



『大地よ あなたは何故このように身を震わせたのか』と問いかけながらも、大地(自然、地球)の上には生きられないわれら(人間)は、あなたなしには生きられない』と、思い、震災2ヶ月目のこの日、「大地讃頌」を歌いました。(丸山幸夫さん)

音楽を愛する仲間が、故郷の一大事に、船橋先生の熱意も得てあっという間に一丸となることができ、心強いものを感じました。(監物春夫さん)



12月23日～復興への願いを込めて全員合唱～



## アンサンブル・リリック弦楽講習会&演奏会レポート

出演:アンサンブル・リリック(弦楽アンサンブル講習会受講者)  
SAWA QUARTET  
金子陽子(ピアノ)

アンサンブル・リリックは、長岡リリックホールが開館してから継続して行なっている、SAWA QUARTET(澤クワルテット)を講師に迎えた講習会の受講生により結成した弦楽合奏団です。毎年参加者を募集し、平成10年度からは講習会の最後に成果発表コンサートを開催しています。

新潟県中越大地震の影響のため、講習会の実施も困難な状況でしたが、このような時だからこそ演奏会を行い、地域に元気を出そうと、受講生の意思により、延べ14回の講習会を経て1月9日(日)の演奏会を開催しました。当日は、大雪の天候ながら321名のお客様にご来場いただきました。

そこで、受講生2名の方から演奏会終了後の感想をいただいたので紹介します。

### アンサンブル・リリック」に参加して

山岸秀夫(第2ヴァイオリン)

「アンサンブル・リリック」の活動については以前から耳にしており、ぜひ参加したいと思っていたのですが、ようやく念願が叶い今回メンバーにして頂きました。ヴァイオリンとの付き合いは約60年になりますが、年齢を重ねるごとに心技とも衰えていくのを感じ、寿命が尽きる前に再度初心に戻って勉強したいと思ったのです。澤先生をはじめとしてクワルテットの先生方から暖かくまた厳しいご指導を頂き、レッスンを受け始めた若い頃の感触に再びみえることができたのは大変嬉しいことでした。またアンサンブルのメンバーはそれぞれ豊かな人間性を持ち気安く話のできる雰囲気だったし、地震の被害を蒙っても、負けずに音楽に取り組む姿にも感動しました。音楽以外にもいろいろ勉強できてよかったと思います。できれば継続して参加したい気持ちです。



演奏会風景

### 自然災害とコンサート 竹内幸美(チェロ)

昨年10月23日中越地方に未曾有の大震災がおきました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。私の娘も、あの脱線した新幹線の中に閉じ込められ死の恐怖を味わった一人です。真冬に避難所生活を強いられている方々も多くいらっしやいます。このような状況下でもコンサートが財団の大所高所に立った大英断により予定通り1月9日開催されました。

一曲目の震災に対する鎮魂の意味を込めたアダージョ(バーバー)は指揮をされた澤先生が背中に聴衆の熱い思いを感じられたそうです。これは演奏した私共全員に共通した気持ちだったと思います。続くモーツァルトについては地元出身のピアニスト金子陽子さんの熱演により私共も軽やかで暖かみのあるモーツァルトの気分になることができました。

最後のスークはとても難しく、約半年間の厳しくも楽しい練習を経て、ボヘミア風の音楽を一つの作品としてどこまで表現出来たでしょうか。少なくとも当日燃焼しきった私に言えることは、あの本番では、精一杯悔いの無い演奏は出来たということです。

これまで暖かく御指導くださった澤クワルテットの先生方や大変な時期に御支援、御理解して下さった長岡市や財団の方々、そして悪天候にも関わらず、かけつけて下さった多くの聴衆の方々、心より感謝申し上げます。

最後に長岡市は伝統的に文化活動や学問が盛んな土地です。この文化都市がこのような自然災害に負けることなく人々の強い結束で、神戸のように見事に復興し、このような時期だからこそ芸術文化の火を消さないよう頑張ってください。私も今年の5月阪神淡路大震災から10年目をむかえた神戸に地震復興を支援する3回目の1,000人のチェロコンサートに参加致します。

以上、文化都市長岡市へ、春遠からじとエールを送り、コンサートの報告とさせて頂きます。



演奏会風景

## リリック友の会 入会のご案内

当財団ではたくさんの方から心豊かに、いきいきとした生活を楽しんでいただくため、リリックホール、市立劇場を拠点に、芸術と文化の創造、鑑賞の機会を提供しております。「よ多くの人に感動をお届けしたい、ホールを身近に親しんでいただきたい...」こんな願いの込められている「リリック友の会」、みなさまのご入会を心よお待ちしております。

### 入会の手続き

- ・個人会員とペア会員があります。(ペア会員は親子、兄弟、友人などどんな組み合わせでも結構です)
- ・会費は 個人会員 年額2,000円 ペア会員 年額3,000円
- ・おトクでうれしい特典、多数あり
- ・手続きは入会申込書の提出と会費の納入が必要となります。
- リリックまたは市立劇場の窓口か、電話でお申し込みください。

皆さんの文化活動を応援します

### 平成17年度(上期)市民芸術文化活動助成事業

地域に根ざした市民の自主的な芸術文化活動を支援するため、経費の一部を助成します。

対象ジャンル:音楽、演劇、舞踊、伝統芸能、映画、美術、文学など 芸術文化一般

対象事業:平成17年4月1日から9月30日までの間に実施されるもの。(成果発表事業、芸術鑑賞事業、指導者招聘事業)

申請できる団体等:平成17年4月1日の合併後の長岡市民を構成員に含み、主な活動の場が新長岡市内の団体。

または新長岡市に在住、在勤、在学する個人。

募集締め切り:平成17年2月末日まで

## リリックホールの公演 2 月

2月の休館日は2月14日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
5(土)	学校法人長生学園 明幸幼稚園 長生幼稚園音楽会 出演：明幸・長生幼稚園園児、職員 賛助出演：榎本正一先生 曲目：踊る大捜査線 手のひらを太陽に ほか	9:30～11:30 13:30～15:30	コンサートホール	全席自由 入場無料	明幸幼稚園 0258-33-8717 長生幼稚園 0258-33-5325	
5(土)	チャリティーミュージカル “ピーター ジャパン” 出演：新潟県内のALT(外国語指導助手)の皆さん 内容：わかりやすい英語と日本語を交えた楽しいミュージカル!	19:00～20:30	シアター	全席自由 一般 700円 学生 500円	<a href="mailto:peterjapan@hotmail.com">peterjapan@hotmail.com</a> または、国際交流センター 「地球広場」0258-39-2714	
6(日)	学校法人長生学園 中島幼稚園音楽会 出演：中島幼稚園園児、職員 賛助出演：榎本正一先生 曲目：最初から今まで、ぼくのミックスジュース、トトロ ほか	9:30～11:30	コンサートホール	全席自由 入場無料	中島幼稚園 0258-34-0400	
6(日)	三島郡バンドフェスティバル	13:30～16:30	コンサートホール	入場無料	与板中学校 小岩美津子 0258-72-3161	
6(日)	ボランティア上映会「機動戦士ガンダム SEED DESTINY」 シリーズ最新の人気アニメ「機動戦士ガンダム SEED DESTINY」の 上映と出演声優さんによる応援メッセージ ほか	14:00～16:00	シアター	入場無料	ボーイスカウト中越地震復興 プロジェクト(近藤) 090-9421-0792	
7(月)	2学期制に関する研修会 ～講演会～ 講師：千葉大学教育学部教授 天笠 茂 演題：2学期制の意味するものとおして、これからの学校を考える	15:00～16:50	コンサートホール	入場無料	長岡市教育委員会 0258-39-2239	
12(土)	長谷川音楽スタジオ発表会	13:00～16:30	コンサートホール	全席自由 入場無料	長谷川音楽スタジオ 0258-35-5343	
12(土)	明治安田生命ファミリーミュージカル「オズの魔法使い」	15:00～16:45 18:00～19:45	シアター	招待のみ	明治安田生命保険相互会社 025-241-6661	
13(日)	カワイ音楽教室「こどもおんがくかい」 出演：カワイ音楽教室生徒 内容：グループコース生徒による音楽発表会	12:30～14:00 15:00～16:30	コンサートホール	入場無料	カワイ音楽教室長岡事務所 0258-36-6782	
18(金)	野村万作狂言会	18:30～20:30	シアター	全席指定 3,000円	長岡市芸術文化振興財団 事業課 0258-29-7715	リリックホール 市立劇場  
19(土)	希望が丘幼稚園 保育発表会 出演：希望が丘幼稚園の未満児・年少組・年中組・年長組 内容：アンパンマンメドレー(踊り・合奏)オペレッタ・全員合唱	10:00～11:30	シアター	入場無料	希望が丘幼稚園 0258-22-7050 FAX 22-7055	
20(日)	「春の鼓動」ストラヴィンスキー VS J.S.バッハ 出演：長谷川紀子、金子陽子、渡辺優子、長岡室内合奏団 ほか 曲目：ストラヴィンスキー「春の祭典」、バッハ「組曲2番」 ほか	14:00～16:00	コンサートホール	全席自由 一般 2,000円 学生 1,500円	20世紀音楽を楽しむ会 0258-44-8606	リリックホール
27(日)	リリック「響き」シリーズ 三善晃「リリック」第7回響き合うピアノ	13:30～16:00	コンサートホール	全席自由 入場無料 (整理券が必要です)	長岡市芸術文化振興財団 事業課 0258-29-7715	リリックホール 市立劇場 
28(月) 1(火)	ラーメンズ第15回公演「アリス」新潟公演 作・演出：小林賢太郎 出演：ラーメンズ 新作コント6～7本	両日とも 19:00～20:45	シアター	全席指定 4,000円 (当日券500円増)	株式会社イカル・コーポレーション 03-5468-0606	

 託児室あり  終演バスあり

1月20日現在

公演の詳細については、主催者へお問い合わせください。予定が変更になる可能性もあります。託児室のご利用を希望される方は、事前に主催者へご連絡ください。  
入場料は前売りのお値段です。当日券については主催者へお問い合わせください。(当財団自主事業の当日券は500円増となります。)  
お知らせ欄の印は、リリックホールまたは市立劇場でチケットをお取り扱いしている公演です。その他のプレイガイドについては、主催者へお問い合わせください。

## 公演の中止または延期のお知らせ

2月に予定されていた公演のうち、新潟県中越地震のため中止または延期が決まったものをお知らせします。

当初開催予定日	催し物名	会場	主催・お問い合わせ先	お知らせ
10(木)	大島保育園・希望が丘保育園 合同音楽発表会	大ホール	大島保育園 0258-27-1090 希望が丘保育園 0258-28-0331	3月13日に日程変更
25(金)	ブロードウェイミュージカル 「I do! I do! ～結婚物語～」	大ホール	長岡市民劇場 0258-35-9538	3月7・8日(月・火) リリックホール シアターに会場変更

## 施設使用申込開始日のご案内

平成17年3月1日(火)午前9時 までに、各事務室へおいで下さい。

## リリックホール

コンサートホール・シアター  
第1～10スタジオ

## 長岡市立劇場

大・小ホール  
大・中・小会議室  
大・小ホール練習使用施設の保守点検・自主事業などご利用できない日もございます。  
詳しくは各事務室へお問い合わせください。

(財)長岡市芸術文化振興財団

ホームページのご案内

<http://www.nagaoka-caf.or.jp/>市立劇場とリリックホールの最新情報が満載!  
イベントスケジュール、チケットのご予約もできます。  
リリック通信のバックナンバーもあります。  
皆さん是非ご覧ください。